

**昭和女子大学 2024 年度 総合型選抜入学試験**  
**環境デザイン学部 環境デザイン学科 一次課題**

課題 A～D の中から、入学時点で志望するコースの課題を一つ選択し、9月29日（金）総合型選抜入試一次審査課題提出日（出願期間締切）までに提出してください。なお、課題作品の送付については p.2 の「課題作品提出方法」および「課題作品送付先」を参照してください。各課題の詳細については、該当ページを確認すること。

- 課題 A：建築・インテリアデザインコース （pp.04～09 参照）

「3つの家」

- 課題 B：プロダクトデザインコース （pp. 10～13 参照）

「新しい「ランチボックス」のデザイン」

- 課題 C：ファッションデザインマネジメントコース （pp. 14～15 参照）

「美術館の制服デザイン」

- 課題 D：デザインプロデュースコース （pp. 16～20 参照）

「あなたのまちの伝統工芸を体感するツアーコースの企画」

- ・ 課題作成にあたっては、各コースの課題内容および Q&A をよく読んでください。
- ・ 各課題で指定されている シートの出カサイズは、全て A4 サイズです。
- ・ 一次選考合格者は、二次選考の面接時に、課題作品のプレゼンテーションをしていただきます。その際、面接会場に持ち込むことができるのは、出願時に提出した作品のみです。新たに追加資料や制作物などを持ち込むことはできません。

## ■ 課題作品提出方法

- ・ 郵送または宅配便にて提出してください。**9月29日（金）消印有効**です。なお、持ち込みでの提出は受け付けません。  
\* 出願書類については入試要項を確認のうえ、課題作品とは別送してください。
- ・ 送料は受験者負担とします。送料が受取人払いのものは受領できません。
- ・ 郵送などによる搬送中の破損や遅延については、大学側は責任を負いません。提出については十分注意してください。
- ・ **課題 A**については、所定の梱包材を使用し、課題の作品やコンセプトシートを一緒に入れてください。**課題 B、C、D**については、作品提出に際して指定はありません。各自作品に応じた梱包で提出してください。
- ・ **いずれの課題も** p.3 のシートに必要事項を記入の上、作品提出の際に使用する梱包材に剥がれないようにしっかりと貼ってください。箱を使用する場合は側面に貼ってください（下図参照）。
- ・ p.3 のシートには「課題〇 〇〇コース志望 昭和花子」のように、**課題記号とコース名および氏名**を記入してください（下図参照）。
- ・ 提出された作品は返却しません。

## ■ 課題作品送付先

〒154-8533

東京都世田谷区太子堂 1-7-57

昭和女子大学 総合型選抜入試係

\* 「**環境デザイン学科総合型選抜入試課題在中**」と送り状に記してください。

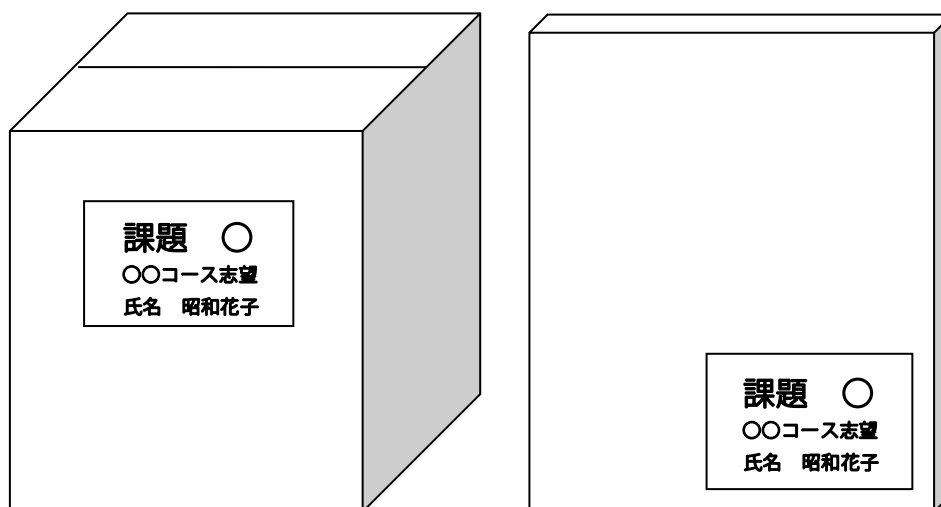


図. シート貼り付け例

# 課 題

コース志望

氏名

キリトリ線

# 課 題

コース志望

氏名

キリトリ線

\* A4 サイズの紙に印刷し、使用してください。

## 課題 A 建築・インテリアデザインコース

### 3つの家

下記に示す 12m×12mの敷地に、3つの家（家①、家②、家③）を設計し、縮尺 1/50 の模型を制作して表現してください。そのうちのひとつにはあなたが住んでいると仮定します。条件は表 1 に示すとおりです。課題文中に示した設計条件以外は設定の制限はありません。それぞれの家にどのような人が住んでいるのかを各自で設定し、そこでどのような暮らしが展開されるのかを発想力豊かに想像し、住宅をデザインしてください。敷地に対して3つの家をどのように配置するのも計画のポイントとなります。

設計においては以下の①～⑥の手順に従ってください。

表 1 設計条件

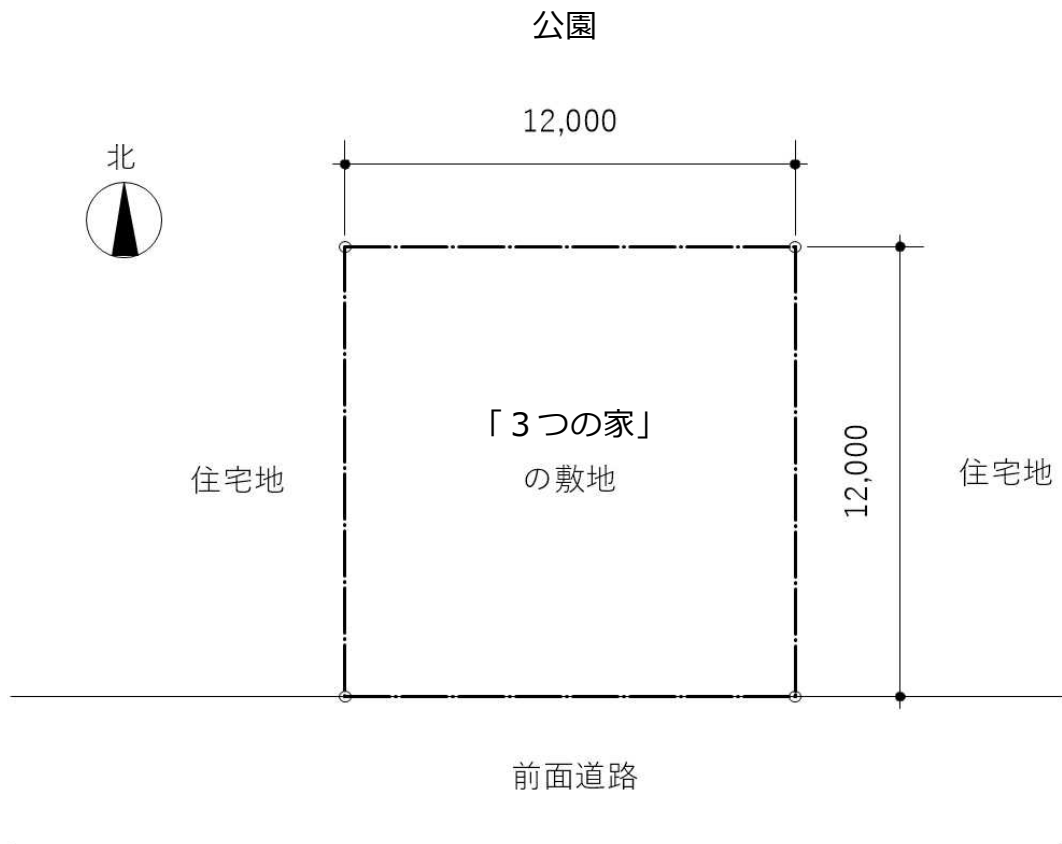
テーマ	3つの家
居住者	家① あなた（一人暮らしでも誰かと同居でも設定は自由） 家②、家③ 自由に設定してください
敷地	12,000 mm×12,000 mm 周辺は閑静な住宅街、南は前面道路、北は公園があります 場所（地域）の設定は自由です

- ① 3つの家それぞれの居住者について、表 1 に記載されていること以外の人物像（年齢・職業・その他）を設定し、シート 1 の【1】の表内に記入してください。また、そのような設定にした理由および各家の居住者の関係性を、シート 1 の【1】の表内に記入してください。
- ② あなたが設計するこの3つの家にタイトルをつけてください。また、この家で展開される暮らしの様子として想像される物語を 300 字程度でまとめて、シート 1 の【2】に記入してください。
- ③ 敷地を 3 分割して、上の①と②で設定した3つの家の縮尺 1/50 の模型を作ってください。外観、内観、敷地全体についても作ってください。また、人物の模型も入れてください（紙一枚のシルエットでも構いません）。模型材料は各自で購入してください
- ④ 作品のコンセプト、アピールしたい点等をシート 2 の【3】の記入欄に 300 字程度でまとめてください。
- ⑤ 完成した模型は、シート 1、シート 2 と一緒に箱に入れて送付してください。なお、作品を送るための段ボールは、以下のゆうパックの箱（2種類）の中から、自分の作品の大きさに合わせて準備してください。模型は、箱に入る大きさに作り、壊れないように工夫してください。箱を変形させてはいけません。
  - ・ゆうパック 箱（大）（220 円）縦 315mm×横 395mm×高さ 225mm
  - ・ゆうパック 箱（中）（140 円）縦 255mm×横 315mm×高さ 175mm
- ⑥ 1次選考を通過した方には、2次選考の面接のときに、自分の作品のプレゼンテーションをしていただきます（3分程度のプレゼンテーションの後、質疑応答を行います）。

なお、この課題では以下の点に関する能力を評価します。

1. どのような居住者がどんなふうに住むかという想像力、考察力
2. 3つの家の空間配置および暮らし方を想定した上での住宅内部の計画力、発想力、デザイン力
3. 想像した空間を具体的に形（模型）にする能力

## 敷地条件



敷地図 縮尺1:200

- ・敷地は、上図に示す一点鎖線で囲まれた正方形とする。
- ・上図の縮尺は、1/200 である。(注意！提出する模型の縮尺は 1/50)
- ・数字の 12,000 の単位はミリメートルであり、12m (メートル) のことである。

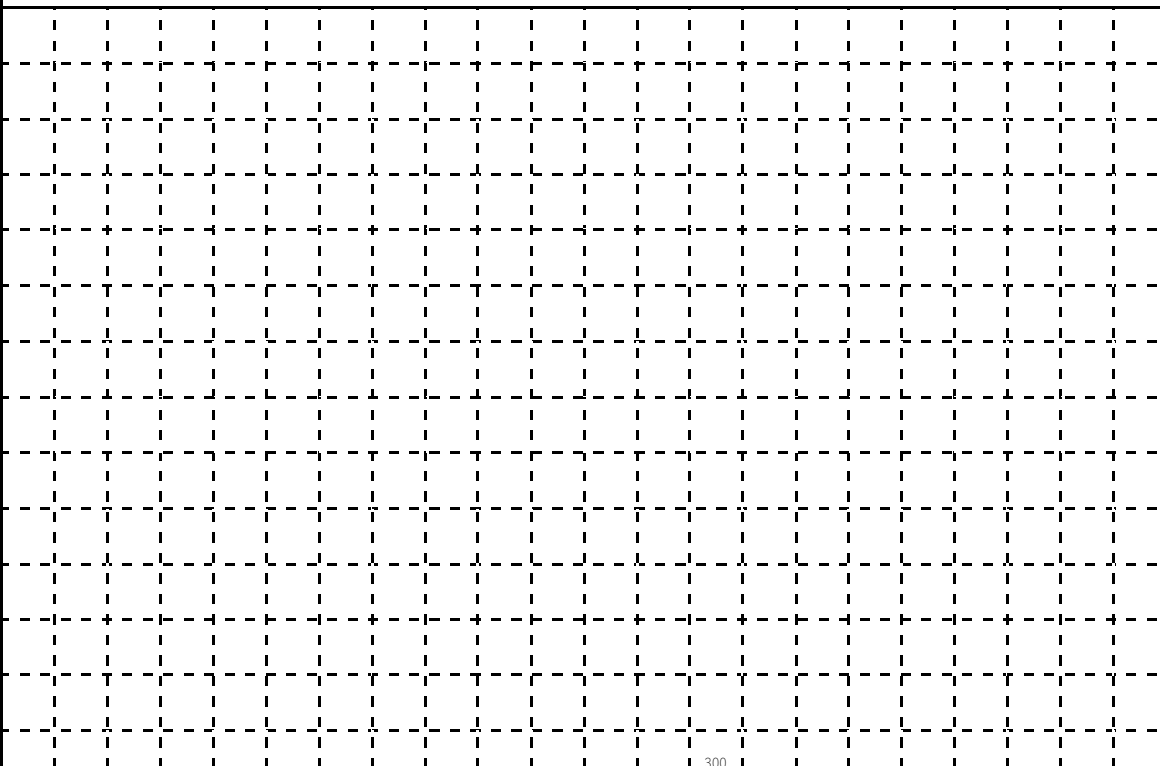
### ■模型制作要領：

- ・提出する「3つの家」の模型は、土台の上に固定して作ること。土台は、敷地の大きさとする。縮尺は 1/50 であるから、土台の大きさは、よこ 24cm×たて 24cm となる ( $12\text{m} \times 1/50 = 24\text{cm}$ )。
- ・模型には方位も示すこと。また、裏面に氏名を明記すること。
- ・家の模型は、敷地の範囲内であるならどこに設定してもよい。敷地いっぱいでも、一部でもよい。
- ・模型の高さは、送付用の箱の中に入るようにする。

【1】 3つの家の設定

家①の居住者	
家②の居住者	
家③の居住者	
上記の設定にした理由および各家の居住者の関係性	

【2】 作品タイトルとこの家で展開される物語（300字程度）

[作品タイトル]
3つの家の物語






## 課題 A

### Q & A :

Q1 : 課題の家は、現実的な私達が暮らしているような住居なのか、それとも現実では作れないようなイメージした想像のものをつくるのかどちらでしょうか？

A1 : 自由に想像していただいて構いません。イメージを膨らませて創造力豊かな作品を制作することを望みます。

Q2 : 3つの家の敷地は等分割でないといけませんか？

A2 : 等分割する必要はありません。住む人数や暮らしぶりに合わせて自由に設定してください。

Q3 : 3つの家は必ず「家」でなくてはいけないですか？ お店などを作ることはできますか？

A3 : 基本的には、どの家にも「人が居住する」ことを想定して考えてください。ただし、そこに店舗を併設させるなどのアイデアは自由です。

Q4 : 材料の指定はありますか？ 模型を制作する材料の厚みはどれを選んだらいいですか？

A4 : 材料は各自で調べて自由に選択してください。自分の表現したいことを効果的に示すことのできる材料を選ぶとよいでしょう。また、厚さの選択も表現のひとつなので検討して選んでください。

Q5 : 居住者の模型の大きさは、どのようにすればよいでしょうか？ 全員分必要ですか？

A5 : 居住者の模型の大きさは縮尺 1/50 で作ってください。例として 150cm の身長であれば  $150\text{cm} \times 1/50 = 3\text{cm}$  で作ってください。必ずしも全員分ではなくてもよいですが、暮らしぶりを想起させるようなものであるとより効果的です。

Q6 : 2次選考では「自分の作品のプレゼンテーションをする」とありますが、プレゼンテーションの形式はありますか？

A6 : 課題文中に示したものの以外の制限はありません。ただし、新たに資料を持ち込むことはできません。提出したものを使って説明してください。

## 課題 B プロダクトデザインコース

### 新しい「ランチボックス」のデザイン

生活の中でごはんを食べる時間には、さまざまなスタイルがあります。今回の課題では外出時に使用するランチボックスのデザインに取り組んで頂きます。この課題での外出とはハイキングやピクニック、軽登山などの自然を楽しむシーンをさします。

どこに、だれと行くのでしょうか。どんなごはんをどんな季節に持って行くのでしょうか。自由に想像をはたらかせ想定してください。

屋外の食を豊かに楽しむ、新しい「ランチボックス」のデザインをしてください。

#### 【提出物】

1. 「ランチボックス」のテーマおよびデザインコンセプトを記述してください。  
(指定用紙 1)
2. あなたが考える、新しい「ランチボックス」の提案について、以下の記述内容で示す事項が魅力的に伝わるよう記述してください。  
記述内容) 用途: いつ、どこで、誰と、どのように使うのか想定したシーンをわかりやすく。  
仕様: 素材・サイズ・目的・機能性など。ランチボックスの説明をわかりやすく。  
※A4 縦 2 枚程度、写真やイラストなどの図案使用可能
3. 「ランチボックス」のデザインプロセス(制作過程)を、以下の項目を含めレポートしてください。  
記述内容) リサーチ・アイデアスケッチ・試作写真・おかず(盛りつけ)の計画・完成写真  
※A4 縦 5 枚程度
4. 「ランチボックス」の最終成果物  
※中身(食品はダミーとすること)が含まれていること

### 《制作の条件》

- ・ 「ランチボックス」には、中身(ダミー)が入っている状態で提出してください。
- ・ 「ランチボックス」のデザインプロセスには、必ず自身で手作りしたご飯を盛りつけた状態で撮影し掲載ください。おかずは、市販の冷凍食品やお惣菜などを使用してはいけません。
- ・ 「ランチボックス」に使用する素材、表現方法は自由とします。本物の素材で制作できない場合は想定に近い模型に仕上げてください。  
参考) 金属を想定した場合、金属の質感のカットティングシートを貼るなど工夫してください。
- ・ 既製品を使用しないこと。
- ・ 仕上がりが美しいこと。

### 《評価の基準》

- ・ 設定したテーマに準じた「ランチボックス」の提案ができているか
- ・ デザインプロセスがわかりやすくまとめられているか
- ・ 最終成果物の完成度が高いか

(指定用紙 1) 氏名 \_\_\_\_\_

新しい「ランチボックス」のデザイン

テーマおよびデザインコンセプトを記入してください。

テーマ：

デザインコンセプト：

## 課題 B

### Q & A :

Q1 : 「ランチボックス」の素材は自由ですか？

A1 : 自由です。実際の素材で制作できない場合は、模型として本物に近い形で制作し提出してください。

Q2 : 提出する「ランチボックス」の中身を写真で表現しても良いですか？

A2 : 写真を使用する場合は、実際に作ったおかずを撮影したものを使用してください。制作過程の中で作ったことが示されていれば問題ありません。また、ダミーサンプルを制作して提出しても構いません。既製品・生ものの使用は認めません。

Q3 : 「ランチボックス」の模型に、本物のおかずを入れて写真を撮るのですか？

A3 : はい。耐水性、耐油性のある素材（ラップやクッキングシートなど）を使用して模型を保護し、これらが見えないように工夫して撮影してください。

Q4 「ランチボックス」が複数になっても良いですか？

A4 : 自由です。ただし、「指定用紙 1」に意図を記述してください。

Q5 : 「ランチボックス」を包むものを提案しても良いですか？

A5 : 関連性があれば良いです。ただし、テーマやコンセプトを実現するために必要と判断された場合はそれが伝わるよう「指定用紙 1」に記載ください。

## 課題 C ファッションデザインマネジメントコース

### 美術館の制服デザイン

2024年、三軒茶屋に新しい美術館がオープンすることになりました。この美術館は「文化の盗用」をテーマにあらゆる分野の作品を収集し、企画展を開催することを活動方針としています。現在、オープンに向けて、制服のデザインを広く募集しています。そこで、この美術館にふさわしい制服を2型デザインしてください。

#### ■ 提出物：ポートフォリオ1冊

下記の項目を必ず加えたポートフォリオを作成し、アイデアをまとめてください。それ以外の項目を適宜加えてもらっても構いません。使用するノートやファイル、サイズ、ページ数は自由です。

1. 表紙
2. テーマ
3. コンセプト
4. リサーチ \*文化の盗用、美術館の制服、提案するデザインなどについて
5. デザイン画2型 \*同一テーマで、異なるデザインのユニフォームを2型提案する
6. 素材
7. 解説
8. 第三者からのフィードバック
9. 制作後記

#### ■ 提出について：

- ① ポートフォリオには必ず氏名を記入してください。
- ② 破損したり濡れたりしないように適宜保護などの工夫をしたうえで、郵送してください。

#### ■ 評価のポイント：

- ① オリジナリティ：コンセプトやデザインは独創的なものであるか。
- ② ファッション性：今の時代に適した魅力的なデザインになっているか。
- ③ リサーチする力：十分な調査を踏まえた上で提案されているか。
- ④ 提案する力：クライアントのオーダーに応えた提案になっているか。
- ⑤ デザインする力：制服としての用途を備えたデザインになっているか。
- ⑥ 編集する力：分かりやすく、的確で、魅力的なポートフォリオに仕上がっているか。

## 課題 C

### Q & A :

Q1：デザイン画 2 型は、全く異なるテーマの制服を 2 パターン提案しても構いませんか。

A1：あくまでも一つのテーマに沿って、2 型デザインしてください。シーズンやジェンダー、アイテム違いなどのバリエーションを提案してください。

Q2：提案する制服は、実際に制作しますか。

A2：制作する必要はありませんが、試作品などを作成し、その写真を掲載するなどしていただいても構いません。

Q3：パソコンを使ってポートフォリオを作成しても良いですか。

A3：手書きでも、PC を使用しても構いません。布や写真などを貼ることも可です。

Q4：ポートフォリオをまとめるノートやファイル、用紙には、何か指定はありますか。

A4：特に指定はありませんが、提案する制服のデザインやアイデアなどに合わせて、適切なものを選択してください。ポートフォリオ自体が作品です。

Q5：ポートフォリオを複数に分冊して提出することは可能ですか。

A5：できません。一冊にまとめてください。

Q6：ページ数が多いほど評価は上がりますか。

A6：評価については、「評価のポイント」を参考にしてください。量が多いからといって評価が上がるわけではありません。

Q7：第三者からのフィードバックは誰でも良いですか。また、複数人からもらうことは可能ですか。

A7：どなたでも構いませんが、誰からのフィードバックが分かるように記載してください。なお、複数人からフィードバックをもらうことは可能です。

## 課題 D デザインプロデュースコース

### あなたのまちの伝統工芸品を体感するツアーコースの企画

#### 概要：

日本各地にある伝統工芸品\*は、長年にわたり高い技術のもと受け継がれてきました。しかし、ライフスタイルが変化するなかで、大量生産、安価な輸入品の増大や需要の低迷、さらに職人の後継者不足などが課題となっています。これに対し、国からの補助金制度や展示会等のイベント開催など、さまざまな形での支援も行われていますが、厳しい状況が続いています。

そこで、あなたのまちの伝統工芸品について、新たな魅力に接することができるような、ツアーコースの計画を試みてください。コースの設定、条件については以下の設定に従って考えて下さい。

#### 条件：

1. 伝統工芸品の選定は、あなたの住んでいるまち（都道府県内）からおこなう。
2. ターゲットは 20 代から 30 代とする。
3. 2泊3日で対象地域の観光を含めた旅行を設定する（初日午後から3日目の午前中まで）
4. 予算はなるべく経済的なプランを組む。
5. 提案主体は旅行会社、自治体、NPO 等の中から各自設定する。
6. ツアーに名称を付けて、その魅力をプレゼンテーション、PR する形で表現すること。

#### 要領：

1. 対象とする伝統工芸品(および対象地域) についてリサーチを行い、シート 1 に概要をまとめてください。
2. ツアー企画について、シート 2～3 に沿って書いて下さい。
3. ツアー企画の広報用のチラシを制作してください。用紙サイズは A4 サイズとし、両面のデザインをすること。内容はツアータイトル、プラン、ツアーマップ、費用を含めて視覚的に表現するようにしてください。既存のツアーのチラシのデザインに捉われない、オリジナリティのあるものを求めます。

#### 提出物:

- ・シート 1～3

※添付シートを使用すること。リサーチ結果の概要、ツアーのタイトル、企画のコンセプト（100 字程度）、企画のポイント（300 字程度）

- ・A4 サイズで作成したチラシ

※両面を使用すること



## 評価のポイント：

全体として、自分自身の視点で課題を捉え、既存のモノに捉われないオリジナリティのある提案・デザインであることを強く求めます。そのうえで下記の点について評価します。

- ・リサーチ力： 対象の地域および伝統工芸品のリサーチが詳細かつ的確にできていること。
- ・実現性： 計画の実現性があること。
- ・表現力： コンセプトに沿って表現することができ、視覚的に美しいこと。

### \* 伝統工芸品：

国が指定した伝統的工芸品、もしくは都道府県など各自治体が指定したものを対象とする。

国が指定する伝統的工芸品について（参考サイト）

[https://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/mono/nichiyo-densan/index.html](https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/nichiyo-densan/index.html)

## Q&A：

Q1：写真や文字は必要ですか？

A1：リサーチ結果のまとめでは、必要に応じて使用してください。企画のタイトル、コンセプト、ポイント、ツアープランは文字のみになります。チラシのデザインでは必要に応じて使用して下さい。

Q2：インターネット上の画像などを使用する事は出来ますか？

A2：基本的に自分のオリジナルのものでデザインしてください。どうしても引用しなくてはならない場合は出典を記載してください。

Q3：A4 チラシのレイアウト（構成）について、指定はありますか？

A3：特に指定はありません。

Q4：旅行期間中の移動手段について、指定はありますか？

A4：特に指定はありません。

**(1)対象地域および伝統工芸品についての概要**

(リサーチ結果をまとめる。図・表等を含めてもかまわない。)



氏 名 \_\_\_\_\_

**(5) ツアープラン**

1 日目	2 日目	3 日目
午後（昼食後）		午前中（昼食まで）